

他市火災事例を受けた戸田市消防本部の事故発生時を想定した視察等について

令和7年1月に川口市朝日環境センターで発生したピット火災を受け、戸田市消防本部が同種事故発生時の対応を念頭に、当センター施設の視察を実施した。

1 視察内容

【視察内容】

日時 : 令和7年2月20日(木)、21日(金)、27日(木)13:30～

参加人数 : 各日10人程度

実施内容 : 質問書(消防からの事前質問)による質疑応答

当センターの各施設の建物図面の配布

: 各施設現場案内(焼却施設及び粗大ごみ処理施設)

【焼却施設】

・ピット扉・プラットホームの搬入扉の開閉方法について

ピット火災発生時における対応方法検討のため、ピット屋上部分の確認、進入路、天井の材質の確認等を行った。

・各制御盤の確認

・中央操作室での警報機類の確認

【粗大ごみ処理施設】

・火災が多発している鉄類バンカの確認

・粗大ごみ処理の流れについて処理ラインを案内し、確認(地下から地上2階まで)

・消火栓の場所、鍵の開閉、排風機操作、火炎センサー、散水装置の説明

・破碎機室への出入り口の確認

・操作室の確認

・工場棟の防火扉の確認

2 視察が消火活動に生かされたか

消防本部に、この視察が当センターの消火活動に生かされたかを問い合わせた。

「事前に施設を視察したことにより、出火箇所の活動の困難性をあらかじめ把握していたことから、隊員の安全確保を考慮しながらの活動が実施できた。」との回答があった。